



12月 いちご組たより

尚徳福祉会 おぐら保育園 2023. 12

あっという間に過ぎた一年を振り返りながら、年の瀬を感じるこの頃…寒さが身に染みる季節となりました。とはいえ、日中の園庭は日当たりよくぽかぽかの日が多く、子どもたちは園庭で元気いっぱいに遊んでいます。保育士が戸外に出る支度を始めると、気が付いて靴下や帽子を身に付けようとする姿も見られるようになりました。戸を開けると張り切って外に出て、歩ける子もハイハイの子も一斉に砂場の方へ向かう姿が可愛らしい今日この頃です。

いっぱい遊んで、いっぱい食べて、グッスリお昼寝

身体の発達が目まぐるしく、歩き回ったりハイハイで広範囲に移動したりとそれぞれの行動範囲が広がってきました。体力が付いてきて日中は思いきり身体を動かして遊んでいます。

給食はみんなの大好きな時間。食に対する興味が大きくなってきて、手づかみで豪快に口へと運びます。食べこぼしはもちろんありますが“自分で食べたい”“おいしい”“楽しい”と言う気持ちを大切にしています。毎日鳴りやまない「おかわり」コールに保育者達は大忙しです。

午睡は2時間ほどまとめてぐっすり眠れるようになってきました。入園当初は抱っこやおんぶで眠っていましたが、最近では布団でトントンや自ら布団に入って眠りに付くようになりました。これまで、うつ伏せ寝は乳幼児突然症候群のリスクが高いため、5分おきのチェック(SIDS)とあおむけ寝で眠れるように配慮して目を配って来ました。最近ではほとんどの子が仰向けでぐっすり眠れるようになり、並んですやすやと眠っている姿がとても可愛いです。



音楽大好き

これまでも音のなる絵本が大好きな子どもたちでしたが、最近では音楽CDの絵本や保育者の口ずさむ歌が聞こえると、目を輝かせて集まってきました。立ち上がって両手を広げて横に揺れる子、膝を使って屈伸する子、手拍子する子とリズムの取り方はいろいろですが、みんなノリノリであることに間違いありません。

先日ふとした時に、どんぐりのリズム遊びの歌を口ずさんで床をコロコロ転がって見せると、一度で覚えたようでその日から「どんぐり」のワードに反応して床をコロコロする様になりました。これからは少しずつリズム遊びを楽しんでいけるといいなと思っています。

鼻水が出る時

急に寒くなり鼻が出ている子が多くなりました。自分で気付いて鼻を指さし“拭いて”という仕草をして伝える姿も見られます。

普段はある程度の鼻水があっても、鼻からあふれ出ることはありませんが、風邪のウイルスや細菌が入ってくると鼻の粘膜がはがれ、いつも以上に粘膜を出します。透明の鼻水が出ると風邪の引き初めで、黄色い鼻水になるとウイルスと戦っているということです。栄養や十分な睡眠をとって、元気な身体で過ごせるようにしましょう。

